

危険な羽田  
新飛行ルート  
中止を

# 羽田到着便から 4年で部品欠落1798件

答弁書で明らかに



羽田空港に着陸した航空機の点検で4年間に1798件もの部品欠落が報告されていた—岸田内閣は宮本徹議員への答弁書で衝撃的な事実を明らかにしました。



宮本徹衆院議員

内訳は19年度382件、20年度468件、21年度530件、22年度418件。

この報告制度は羽田新ルートへの批判が高まる中で、国交省が17年末から羽田、成田など全国の主要7空港で導入。着陸機を点検して部品がなくなっていれば航空会社が報告します。同省は「落下物の未然防止に活かす」と言ってきましたが件数は減っておらず、都心上空飛行がいかに危険か浮き彫りになりました。

## まやかしの 国交省「固定化回避検討会」 1年8ヶ月開催なし

国交省は「新ルートの固定化を回避する」として4年前に検討会を設置しました。

ところが南風時に都心方向から進入する滑走路の使い方は変えないと断言。これでは都心上空飛行の回避は困難です。

しかも検討会はこの1年8ヶ月開かれず開店休業状態。答弁書は次回開催時期は「現時点でお示しすることは困難」と答えました。

## 過去に97kgなどの部品も欠落 羽田など全国7空港からの報告

答弁書は7空港からの報告で過去に97kgや83kg、75kgなどの部品の欠落があったことも明らかにしました。

国交省は「地上で発見されたものが落下物で、部品欠落とは異なる。新ルートでの落下物はゼロ」と言ってきました。しかし部品欠落は飛行中や離着陸時のどこかで起きたもの。危険を直視して新ルートは中止すべきです。

# 日本共産党

宮本議員の質問  
主意書・答弁書 ⇒



私たちががんばります

参議院議員(東京選出)

# 吉良よし子

きら・よしこ



衆院比例東京ブロック予定候補



党委員長・参院議員

田村智子



衆院議員

宮本 徹



党政策副委員長・医師

谷川智行



吉良山添事務所長

坂井和歌子